

## 使用ティー

6,490 ヤード パー72

| Hole  | No.1  | No.2  | No.3  | No.4  | No.5  | No.6  | No.7  | No.8  | No.9  | Total |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| Yards | 401   | 338   | 410   | 190   | 391   | 504   | 151   | 526   | 417   | 3,328 |
| Par   | 4     | 4     | 4     | 3     | 4     | 5     | 3     | 5     | 4     | 36    |
| Hole  | No.10 | No.11 | No.12 | No.13 | No.14 | No.15 | No.16 | No.17 | No.18 | Total |
| Yards | 508   | 174   | 358   | 343   | 390   | 377   | 170   | 475   | 367   | 3,162 |
| Par   | 5     | 3     | 4     | 4     | 4     | 4     | 3     | 5     | 4     | 36    |

## 追加のローカルルール

### 1. ドロップゾーン（ローカルルールひな型 E-1）

No.9 ホールをプレー中、プレーヤーの球がNo.5 ホールまたはその間にある林帯にあり、アンプレヤブルの救済を受ける場合、プレーヤーには次の選択肢があり、それぞれ 1 罰打で：

- ・規則 19.2 に基づき救済を受けることができる。
- ・追加の選択肢として、元の球か別の球をホールに近づかず最も近いドロップゾーン(3 箇所の内いずれか)にドロップすることができる。このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。

### 2. プレー禁止区域（ローカルルールひな型 E-8）

No.14 ホールのパッティンググリーン左側にある上部が緑の赤杭によって定められるレッドペナルティーエリアはプレー禁止区域であり、規則 17.1e に基づいてそのプレー禁止区域による障害からの救済を受けなければならない。

プレーヤーの球がそのレッドペナルティーエリアにある場合(見つかっていないが、球がそのペナルティーエリアにあることが分かっている、または事実上確実である場合を含む)、プレーヤーには次の選択肢があり、それぞれ 1 罰打で：

- ・規則 17.1 に基づき救済を受けることができる。
- ・追加の選択肢として、元の球か別の球をドロップゾーンにドロップすることができる。このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。

### 3. キャディー（ローカルルールひな型 H-1.1・2）

プレーヤーはラウンド中、キャディーを使用してはならない。

※なお、プレー形式は乗用カート・セルフプレーとする。

## 注意事項

### 4. 練習

競技当日のスタート前の練習は 2 コイン(30 球)を限度とします。

## ギャラリーの皆様へ

本競技ではNo.1・No.10 ホールのティーイングエリア付近、No.9・No.18 ホールのパッティンググリーン付近で観戦することが可能です。コース内は立ち入りできませんのでご了承下さい。

競技委員長